



Contents

博物館まつり



シンフォニー・オブ・ユニバース



シンフォニー オブ ユニバース

当館プラネタリウムの名物番組シリーズ『シンフォニー・オブ・ユニバース』をご存じですか？クラシックの名曲と、ダイナミックな宇宙の映像が一体となった、音と映像が奏でる『宇宙の交響曲』です。第1番から第7番まで、その歴史と魅力をご紹介します。



第1番 ガリレオから 最新の宇宙まで (2009年)

ガリレオの天体観測から400年を記念した『世界天文年2009』を飾る番組として企画。プラネタリウム版『ファンタジア』をコンセプトに、クラシックの名曲とデジタルプラネタリウムの映像が一体となった新しいスタイルの番組が誕生しました。

♪組曲『惑星』より『木星』(ホルスト) ほか



第5番 大宇宙のハーモニー (2013年)

電波・赤外線・X線・ガンマ線といった、さまざまな電磁波が描く宇宙の姿を紹介。内外の研究機関のデータを組み込んだり、日本の観測衛星のオリジナルの三次元モデルを制作するなど、さまざまな独自の機能を開発しました。

♪『展覧会の絵』(ラヴェル) ほか



第2番 天の川から銀河系へ (2010年)

第1番の人気を受け、続編として制作。地上と宇宙、二つの視点から銀河系を紹介しました。この時期、システムのバージョンアップにより、日本で初めて銀河系を三次元的に描画できるようになりましたが、この機能を早速フル活用しました。

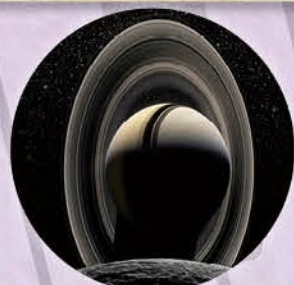
♪交響詩『我が祖国』より『モルダウ』(スメタナ) ほか



第6番 宇宙のふたつの顔 (2014年)

半年間の設備工事休館を経て、博物館のリニューアルオープンを飾った作品。星空・月・太陽系・銀河系の『2つの顔』を紹介しました。演出の精度を高め、音楽と映像の一体感がさらにレベルアップしました。

♪歌劇『タンホイザー』序曲(ワーグナー) ほか



第3番 探査機が伝える太陽系 (2011年)

『はやぶさ』ブームの中で、独自の視点で太陽系探査を紹介。デジタルプラネタリウムの機能を高度に活用し、2012年にアメリカで開催されたドーム映像祭では唯一のプラネタリウム番組としてファイナリストに。世界でも認められました。

♪交響曲第5番『運命』第4楽章(ベートーヴェン) ほか



第7番 光のコンチェルト (2015年)

国際ひかり年を記念して制作。『光』と人類の関係を描きました。この作品のために、ヨーロッパのオーケストラに演奏を依頼し、オリジナルのサラウンド音源を制作。内外の研究機関の映像も多用するなど、音と映像にとことんこだわりました。

♪ピアノ協奏曲第2番第3楽章(ラフマニノフ) ほか



第4番 遙かなる銀河宇宙 (2012年)

銀河系をテーマにした第2番の続編的な作品。『暗闇と奥行き』をコンセプトに、これまであまり触れてこなかった銀河の世界を紹介しました。光学式プラネタリウムのきらめく星空も効果的に使われています。

♪交響曲第8番『千人の交響曲』(マーラー) ほか



そして、この春には最新作となる『第8番 天界の輪舞曲』が登場します。どうぞご期待ください。



博物館まつり

子どもの日(5月5日)と文化の日(11月3日)に開催する博物館まつりでは、博物館ボランティアによるイベントが目白押し。しかも子どもも大人も、入館料とプラネタリウム観覧料が無料で楽しめます。

竹細工教室



竹を切り出して、コップやおもちゃを作ります。

鎧と写真を撮ろうコーナー



子どもの日といったら、やっぱり兜！ということで今年は鎧を用意します。来館記念に鎧と一緒に写真を撮りましょう！（カメラはご自身でご用意ください。）

埴輪にさわってみよう



柴又八幡神社古墳から出土した埴輪について解説します。

拓本教室



古銭や土器などの文様を、墨を使って紙に写しとります。

お面作り



郷土の歴史人物キャラ「清重くん」「義氏くん」のお面を作ります。

クイズで考古学



葛飾の遺跡などに関するオリエンテーション形式のクイズ。展示室で回答を探します。

● | ギャラリートーク



ボランティアスタッフが天文展示をわかりやすく解説します。



光る星座ミニポスター



光を当てたあと、暗いところで見ると星がほんのりと光るポスターです。



あなたの誕生星座や気に入りの星座のポスターを作ってみませんか？

● | 星座おりがみ

お誕生日の12星座をおりがみで作ります。



「おりがみなんで・・・」と油断していると、大人でも意外と手応えがあります。親子で楽しみください。

● | 青空散歩

博物館の望遠鏡を使えば、青空の中でも星を見ることができます。昼間の天体観測をお楽しみください。



博物館まつりの詳しい内容は4月下旬頃にホームページでご案内します。

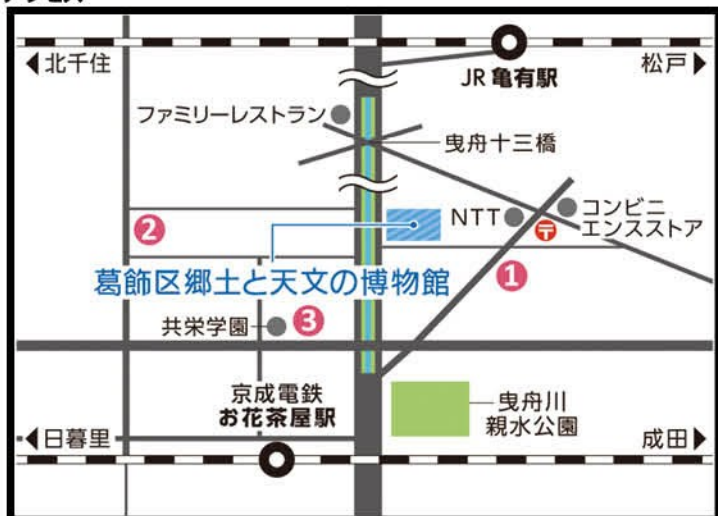
ゴールデンウィーク中の開館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					4月 29 ～17時	30 ～21時
5月 1 ～17時	2 休館日	3 ～17時	4 ～17時	5 ～17時	6 ～21時	7 ～21時
8 ～17時	9 休館日	10 休館日	博物館 まつり			

葛飾区郷土と天文の博物館ご利用案内

- 開館時間** 午前9時～午後5時、祝日以外の日・土曜日は午後9時、
1月2日・3日は正午～午後5時まで（入館は閉館の30分前まで）
- 休館日** 月曜日、第2・4火曜日、
12月28日～31日、1月1日・4日
（月曜祝日は開館。火曜祝日は開館し、その直後の平日は休館）
- 入館料** 大人 100円 小・中学生 50円 幼児無料
（毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引）
- プラネタリウム
観覧料** 大人 350円 小・中学生 100円
幼児（座席を使う場合） 50円
（毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引）
- 年間パスポート** 大人 2,000円 中学生以下 700円
購入から1年間、入館とプラネタリウムが見放題になる
大変お得なパスポートです。購入時に希望があれば、
当館からのおたよりを1年間お送りします。

アクセス



- 電車** 京成線「お花茶屋」駅から徒歩8分
- バス**
- ①「レインボーかつしか」(有71・有72系統)または
京成タウンバス(有70系統)で「白鳥わかば公園」バス停下車
徒歩3分
 - ②京成タウンバス(有57系統)で「上千葉小学校」バス停下車
徒歩5分
 - ③京成タウンバス(有57系統)で「共栄学園」バス停下車
徒歩5分

博物館だより

- 発行** 葛飾区郷土と天文の博物館
〒125-0063
東京都葛飾区白鳥3-25-1
電話 03-3838-1101
FAX 03-5680-0849
Web <http://www.museum.city.katsushika.lg.jp/>